

## 東京外国為替市場委員会 第 189 回会合 議事録

開催日時	2016年2月10日 13:00～14:00
場 所	日本銀行本店
議 長	岩垂 廣親
副 議 長	大西 知生
副 議 長	竹中 浩一
書 記	井上 広隆
出席者	23名

### I. 準委員について

岩垂議長より、東京外国為替市場委員会において、外為行動規範やバイサイドへのアウトリーチに関連した業務が増加している状況を踏まえ、それらの運営をサポートするため、ドイツ証券・鈴木氏および三井住友銀行・山本氏を、新たに準委員として任命する旨の発表がありました。

### II. 小委員会の一部見直しについて

岩垂議長より、東京外国為替市場委員会において、外為行動規範やバイサイドへのアウトリーチに関連した業務が増加している状況を踏まえ、小委員会の役割を一部見直す旨の議論がありました。具体的には、バイサイド小委員会の新設・現存の小委員会・委員長についての再編の検討が行われました。

### III. BCP 小委員会報告

村田準委員より、BCP 小委員会における討議事項について説明がありました。

### IV. バイサイド会合について

村田準委員より、BIS のワーキンググループ (FXWG) のもとで進められている「グローバルな外為行動規範」について、バイサイドとの意見交換会を実施している旨の報告がありました。

### V. 外為行動規範を巡る国際的な議論の動向について

井上書記より、「グローバルな外為行動規範」の検討状況について、説明がありました。

### VI. 「グローバルな外為行動規範」暫定版のドラフトに対する意見交換

大西副議長 (Code of Code 小委員会委員長) より、「グローバルな外為行動規範」暫定版 (本年 5 月公表予定) のドラフトに対する東京外国為替市場委員会としてのコメントの集約状況について説明があり、意見交換が行われました。

## VII. 法律問題小委員会報告

松本委員（法律問題小委員会委員長）より、法律問題小委員会における討議事項について説明がありました。「グローバルな外為行動規範」に関する対応方針を検討する旨の報告がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (2月10日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○岩垂 廣親	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○大西 知生	(ドイツ証券)
副議長・市場調査小委員長	竹中 浩一	(みずほ銀行)
書記	○井上 広隆	(日本銀行)
運営小委員長	○廣田 剛	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ディーリング・リソースジャパン)
法律問題小委員長	○松本 洋志	(三井住友信託銀行)
オペレーション小委員長	○花生 浩介	(香港上海銀行)
Eコマース小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
NDF慣行整備小委員長	○廣田 泰司	(JPモルガン・チェース銀行)
教育小委員長	○大柿 敦郎	(野村証券)
	○石川 昌信	(トウキョウ・フレックス上田ハロー)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケット)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(スタンダードチャータード銀行)
	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
	○若林 徳広	(ステート・ストリート銀行)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○村田 大悟	(三菱東京UFJ銀行)
○鈴木 智美	(ドイツ証券)
○鉄田 義紀	(みずほ銀行)
○大河 理沙	(日本銀行)
○山本 浩司	(三井住友銀行)

<オブザーバー>

○春木 哲洋	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。